

テレンス・マリック

Terrence Malick

生年月日 1943/11/30

出身地 アメリカ／イリノイ州

【バイオグラフィ】

■ハーバード大、オックスフォード大を卒業後、マサチューセッツ工科大学で哲学の講師をしていたが、映画製作に興味を抱き、1972年のポール・ニューマン主演作品「ポケット・マネー」の脚本を手掛ける。73年、製作・脚本も兼ねた「地獄の逃避行」で長編監督デビュー。78年に監督した「天国の日々」ではカンヌ国際映画祭で監督賞に輝き、タイム誌の選ぶ“70年代のアメリカ映画ベスト10”に選ばれた。その後、現場から遠ざかっていたが、「シン・レッド・ライン」で20年ぶりにカムバック、ブランドを感じさせない手腕でベルリン国際映画祭金熊賞を受賞し、アカデミー賞にもノミネートされる。「ツリー・オブ・ライフ」ではカンヌ国際映画祭パルム・ドールを獲得、再びオスカー監督賞候補となった。寡作でありながら作品毎に観念的で質の高い作品を創り上げ、映画界では生ける伝説としてリスペクトされている。

【フィルモグラフィ】

名もなき生涯 (2019)	監督, 脚本
ソング・トゥ・ソング (2017)	監督, 脚本
ボヤージュ・オブ・タイム (2016)	監督, 脚本
聖杯たちの騎士 (2015)	監督, 脚本
トゥ・ザ・ワンダー (2012)	監督, 脚本
ツリー・オブ・ライフ (2011)	監督, 脚本
アメイジング・グレイス (2006)	製作
ニュー・ワールド (2005)	監督, 脚本
アンダートウ 決死の逃亡 (2004)	製作
ベアーズ・キス (2002)	脚本
至福のとき (2002)	製作総指揮
シン・レッド・ライン (1998)	監督, 脚本
天国の日々 (1978)	監督, 脚本
地獄の逃避行 (1973)	監督, 製作, 脚本
ポケットマネー (1972)	脚本